

取扱説明書

この度は本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用になる前に、本説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、本説明書は大切に保管してください。



- 心臓ペースメーカーを使用されている方や、使用されている方が同乗される場合は本製品を使用しないでください。
- 本製品は、単独では使用できません。別途、12V用LEDなどの電装品やコード、接続端子、ヒューズ(1A)をお買い求めください。

1) 使用上の注意

- 本製品はDC12V車専用です。DC12V車以外には使用しないでください。
- 本製品が摩耗・損傷・変形した場合は直ちに使用を中止し、新しい製品と交換してください。
- 本製品の使用可能電流を超えた電装品を直接接続して使用しないでください。
- 車を離れる場合は電装品がOFFになっていることを必ず確認してください。
- 本製品は防水タイプではありません。水のかかる箇所への取り付けはおこなわないでください。
- 本製品はダッシュボード上やエンジン周辺などの高温になる箇所へ取り付けしないでください。
- 配線の接続には端子・コネクターなどを使用し、確実に接続してください。
- 固定する箇所の油分・水分・汚れを取り除き、しっかりと取り付けしてください。
- 取り付け後、接続のゆるみ、脱落などが無いかを定期的に確認をおこなってください。
- バッテリーのマイナスターミナルを外すと電装品のメモリーが消去される場合があります。
- 運転の妨げにならない箇所に取り付けてください。
- 安全の確保など、取り付け作業は自己責任においておこなってください。
- 用途以外の使用はしないでください。
- 本製品は自動車用です。自動車以外には使用しないでください。
- エアコン、HIDなどの既存電装品の動作や周囲の電波環境により、本製品が確実にON-OFFしないことがあります。
- 走行に直接関係する機能への使用やドアロックなどのセキュリティ用途に使用しないでください。

※保安基準に違反するような取り付けはしないでください。

※本製品を改造して使用された場合の事故について、当社は一切責任を負いません。

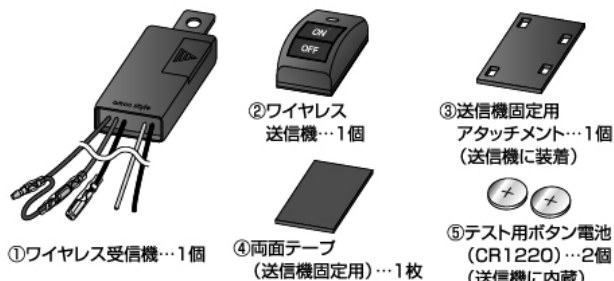
※取り付け不備や配線ミスなどによる事故について、当社は一切責任を負いません。

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。

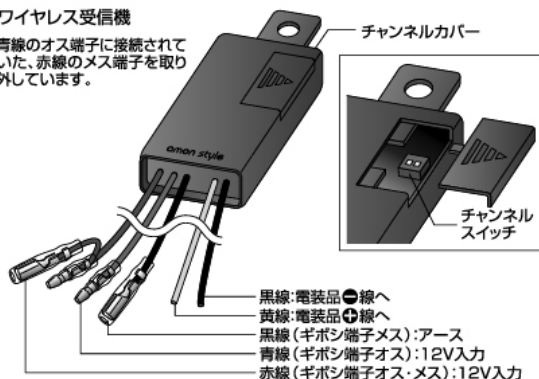
使用工具

- 電工ペンチ ●ドライバー ●内張りはがし ●ラジオペンチ
- メガネレンチ(スパナ)

※上記に記載した工具は代表例です。必要に応じて他の工具もご使用ください。

内容物**部品説明****①ワイヤレス受信機**

※青線のオス端子に接続されていた、赤線のメス端子を取り外しています。

**②ワイヤレス送信機**

インジケータランプ(青色LED)

ON-OFFスイッチ



固定用アタッチメント電池カバー

ボタン電池

チャンネルスイッチ

※固定用アタッチメントおよび電池カバーを取り外した状態

黒線:電装品+線へ

黄線:電装品+線へ

黒線(ギボシ端子メス):アース

青線(ギボシ端子オス):12V入力

赤線(ギボシ端子オス・メス):12V入力

固定用アタッチメントの外し方

※付属のボタン電池はテスト用です。ご使用前に新品のボタン電池に交換してください。

電池の交換方法

1.電池カバーを矢印の方向にスライドして取り外します。

2.①の方向に金具を軽く押さえながら②の方向を押さえて電池を取り外します。※電池の側面から無理に引っ張らないでください。

3.電池カバーを矢印の方向にスライドして取り外します。

4.②の方向に金具を軽く押さえながら③の方向を押さえて電池を取り外します。※電池の側面から無理に引っ張らないでください。

5.電池カバーを矢印の方向にスライドして取り外します。

6.電池カバーを矢印の方向にスライドして取り外します。

7.電池カバーを矢印の方向にスライドして取り外します。

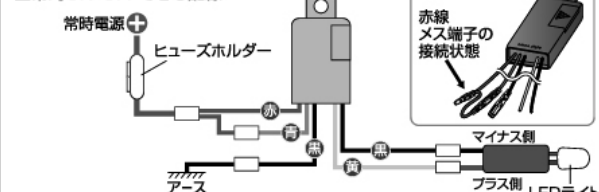
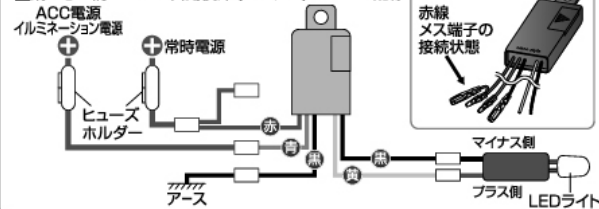
8.電池カバーを矢印の方向にスライドして取り外します。

9.電池カバーを矢印の方向にスライドして取り外します。

10.電池カバーを矢印の方向にスライドして取り外します。

2) 取り付け手順

- 1 安全のためにバッテリーのマイナスターミナルを外してください。
- 2 右上図の配線例を参考に配線接続作業をおこなってください。
- 3 送信機、受信機の取り付け位置を仮決めてください。
- 4 バッテリーのマイナスターミナルを取り付けてください。
- 5 送信機をON-OFFし、電装品が動作することを確認してください。
- 6 送信機、受信機をしっかりと設置・固定してください。

配線例**■常時ON-OFFできる配線****■消し忘れ防止および自動復帰(メモリー)ができる配線****取り付け時の注意**

- 受信機をエンジンルームに取り付けるときは、水のかかる箇所やエンジン周辺などの高温になる箇所を避けてください。
- 機器を金属に近接する箇所へ取り付け使用される場合、動作距離が短くなることがあります。

受信機の保護回路について

受信機には、電装品側(黄線・黒線)によりショート・過電流が発生した場合に、電流を遮断し基板を保護する回路が内蔵されています。電装品が動作しない場合・なくなった場合はショート・過電流になっていないか電装品側配線を確認してください。ショート・過電流が解消されれば正常に動作します。

強制OFFの方法について

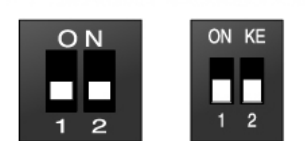
ワイヤレス送信機の電池切れなどで、電装品をOFFにできない場合、ワイヤレス受信機の赤線および青線の端子を抜き差しすることで電装品を強制的にOFFすることができます。

チャンネルスイッチの切替について

ワイヤレス送・受信機のセットは最大4組まで別々に動作させることができます。ワイヤレス受信機と送信機のチャンネルを合わせてご使用ください。

初期状態

■ワイヤレス受信機 ■ワイヤレス送信機

**切替方法**

精密ドライバーなどで、スイッチを切り替えてください。

**ワイヤレス機能の追加について**

本製品以外に、ITEM No.1859 連動ワイヤレス送信機・ITEM No.1860 ワイヤレス受信機を追加増設して取り付けが可能です。

■ITEM No.1859 連動ワイヤレス送信機
「クルマの電源に合わせてON-OFF制御機能」が追加できます。

■ITEM No.1860 ワイヤレス受信機
「車両の複数の場所で電装品のON-OFF制御機能」が追加できます。

詳しくは、製品パッケージやエモンオフィシャルウェブサイト(<http://www.amon.co.jp>)をご覧ください。

● 商品に関するお問い合わせはこちらまで
0790-22-6262

● amon style
オフイシャルwebページ
カーライフスタイルをご提案!
<http://www.amon.co.jp>

● E-MON工業株式会社
本社 兵庫県神戸市港町町南2077-1 TEL 0790-22-6262